

「歩き」を
地域の資源に
悦びに

まつした りゅうのすけ

松下 竜之介 さん

一般社団法人浄土日和 みちのく潮風トレイルガイド
ゲストハウス3710 店主

昭和51年、青森県八戸市生まれ。
地域おこし協力隊を経て宮古市に移住。
一般社団法人浄土日和の所属ガイドやゲストハウスの
店主としてトレイルの魅力を国内外に発信し続けている。

自分自身もハイカーであり、これまでにみちのく潮風トレイルの全線踏破を2回達成しました。
登山よりも町歩きが好きで、トレイルを歩くことはその延長、歩くことを純粋に楽しむ道だと思っています。

移住先として偶然宮古を選びましたが、トレイルに出会い、トレイルで地域づくりができたらの思い
でゲストハウスの店主もやっています。

自分でも歩くことを楽しみながらガイドしていますが、いろいろなことが起こりますね。

ヒヤッとするようなこともあれば、自分が想像している以上にお客さんが喜んでくれることもあり、
そんな時はガイドを続けてきてよかったなと思います。

最近は海外、特に欧米からのハイカーが増えていると実感しています。

世界各国さまざまある中で、行きたい地域として三陸を選んでくれるのは画期的なことだと思います。
市町村単位では注目されにくいですが、トレイルによって世界中の人達から目を向けられている。私
たちは住民として地元には価値があることに気づかなければならないし、このうねりをどういう風に受
け止めて、これから先をどのようにしていくのかを考えていく必要があります。

ガイドは自分たちの地域の魅力を伝えていく手段。自分のガイドスキルも日々精進。英語力をもっと
上げて海外ハイカーにしっかりガイドできるようにしたいです。

さらに、この三陸の魅力を発信できるガイドをもっと増やして、トレイルを通して地域づくりに貢献で
きたらと思います。



情報提供のほか荷物も預かってくれるハイカーに優しいゲストハウス。
松下さんとの交流を目的に訪ねてくるハイカーもいます。